

単位施策評価表

所属 25150000

産業振興部 観光振興課

[illegible]

単位施策評価表 補表

施策	6502 全市的交流イベントの推進		
区分	妥当性	妥当	実施・主体・手段・意図ともに妥当である。
	コスト削減の余地	有	なし。
	受益者負担	適正	スポーツ大会の参加費や駐車場料金の徴収など、受益者にも負担を求めている適正である。
	上位貢献度	有効	上位施策「多文化共生社会の成熟度」を高めるには、全市的イベントを開催する必要がある、本市策の貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	なし。
	成果向上の余地	有	各地域のイベント再編によるコストの削減、一体感を醸成するための工夫など、成果向上の余地は残る。
内部評価	貢献度	基本施策である「多様な地域間交流の充実」を進めていくためには、多くの市民が参加し、交流を深めることができる全市的なイベントの開催が必要であるため貢献度は高い。	
	達成状況	平成30年度で6回目を迎えた栃木市ウォーキング大会では、藤岡地域から西方地域までを横断する30kmコースを設定した全市的なイベントとして定着している。	
	課題	各地域で以前から開催されていた様々なイベントが合併後も引き続き開催されており、目的や趣旨が類似するイベントが複数開催されている状況である。	
	取組方針	イベントの再編に向けて、各地域のイベント開催者や観光協会等の関連機関とイベントの趣旨や目的を再度精査し、全市的な統合等を含めた検討を行っていく。	